ファスト・トランジェント/バースト試験器

MPU 制御自動ファスト・トランジェント / バースト試験器

Model

FNS-AX2 B50

概要

高性能 MPU モデルで優れた操作性と規格の試験配置を考慮したデザインの EN/IEC61000-4-4 規格に準拠したファスト・トランジェント / バースト試験 器です。

マニュアル、プログラムにより IEC 各レベルの試験、任意設定での試験等が行え、目的にあった試験ができます。規格試験以外の「極性反転機能※1」やパルス連続出力/周波数変調機能※2」機能を使用し、供試品の誤動作、限界値の見極めを余裕をもって行えます。緊急時に供試品の電源と本試験器の出力を同時に停止させる非常停止装置を標準装備し、安全を考慮しました。外部インターフェースを用いて制御が行え、試験の省力化と高い拡張性を実現しました。



FNS-AX2

- ●EN/IEC61000-4-4 Ed2 規格準拠ファスト・トランジェント / バースト試験器
- ●試験モードにより目的にあった試験が可能
- ●フィールドでの誤動作再現の機能を追加
- ●新設計により安全を考慮
- ●豊富なオプションで試験をバックアップ

仕 様

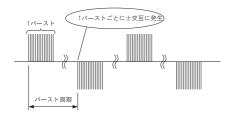
項 目	FNS-AX2 B50		
パルス発生方式	半導体方式		
出力電圧	200~4500V		
極性	正または負、バースト毎に極性反転		
出力インピーダンス/出力形式	50Ω±20% / 不平衡		
結合モード	コモンモード		
結合コンデンサ/直流阻止コンデンサ	33nF/10nF		
パルス周波数	0.1kHz~1MHz		
パルス波形(50Ω負荷時)	立上がり時間 5ns±30% パルス幅 50ns±30%		
パルス波形(1kΩ負荷時)	立上がり時間 5ns±30% パルス幅 35ns~150ns		
バースト周期	パルス 1~1000 個または連続(条件により制限) 時間での設定も可		
バースト期間	10ms~1000ms 10m ステップ		
パルス連続出力機能	最高 50kHz (出力電圧により制限)		
タイマ	1s~99h59m59s パルス連続と極性反転時は最長 10 分		
動作モード	マニュアルモード / プログラムモード / リモートモード		
周波数変調	パルス周波数を設定値 0~-10%の間で変調する		
外部トリガ	TTL ダウンエッジ 最小トリガ間隔 10ms~		
ライン同期	被試験装置に非同期または同期(0~359° 1°ステップ)		
被試験装置電力容量	AC85~500V 50A MAX 三相 5 線式 DC125V MAX 50A MAX		
外部インターフェース	GP-IB RS-232(オプション)		
プリンタインターフェース	簡易セントロニクス (ESC/P)		
動作温湿度範囲	15~35℃ 25~75% RH(結露なきこと)		
電源	AC100~240V 50/60Hz 120VA(100V)MAX 140VA(200V)MAX		
寸法	(W) 322×(D) 443×(H) 420mm		
質量	約 20kg		

■添付品

商品名	モデル名	数量
アウトレットパネル	18-00042A	1 台
ライン入力ケーブル	05-00034A	1 個
電源ケーブル		1 本
取扱説明書		1 冊
添付品バッグ	BAG	1 個

※1 極性反転機能

1 バースト毎に正、負のパルス出力ができるため、試験の幅が広がります。



※2 パルス連続出力/周波数変調機能

最長 10 分間の連続パルスと周波数変調(周波数に「ゆらぎ」を発生させる) 機能を持ち、フィールドでの誤動作再現に効果的





画面説明

■マニュアルモード(マニュアル基本設定)

MoiseKen マニュアル基本設定 R IEC LEVEL 2→ ラインスイッチ OFF	ラインスイッチ ON∕OFF
パルス電圧 <u>+ →</u> 1000 V	IEC LEVEL
1°ルス周波数 5.0 kHz □FM 11°-スト周期 300 ms □外部トリカ	+ / - / ±
11° μス個数 75 個 □連続	セーフ" PC CARD
(バースト期間 15.00 ms) 出力先 内部CDN ↓	□-\`` PC CARD
試験時間 99 h 59 m 59 s	内部CDN
RMCHITKIRR	미지사드

IEC 各レベルの試験は可変項目 IEC で LEVEL $1\sim4$ を選ぶことにより試験が簡単に行えます。

各可変項目を設定することにより、IEC 各レベル以外の試験 (任意設定での試験)が行えます。

■マニュアルモード(CDN 設定)



印加相の設定も LCD 表示により分かりやすく指定でき、 操作誤りなく確実に試験が行えます。

■プログラムモード(プログラム可変項目設定)

NoiseKenプログラム可変項目設定 R	ラインスイッチ
スタート ラインスイッチ OFF	ON/OFF
電 圧 500 ~ 4500 U STEP 500 U	
FDD相 □L1 □L2 □L3 □N □PE MODE 固定 ↓	
極性+/- +	
周波数 0.11~1000kHz RATE 90	
位相角 0~359度 STEP 90度	
#MINITUSER № □ ○ A 97/03/03 14:17:26	戻る

プログラムモードでは各可変項目の値を変化(スイープ)させて次々に試験します。

試験は画面左側のフローに従って行われます。

■プログラムモード(試験中)

NoiseKen	試験中	R	ラインスイッチ
1 /	88 ラインス	イッチ OFF	ON∕OFF
パル電圧	+ 2	00 v	
パル周波	数 5.0 kHz		試験時間
バースト周期			リセット
が収個数	75個(15.00 ms)	試験時間
出力先	同軸(クランフ	°)	クリア
位相角	○ 簑		15-入力
試験時間	0 h 0 m	51 s	[
RHT[LTN]TLK SRQ	®¥©A	97/03/03 15:07:06	80:5%

プログラムモードではログの記録をしていない場合に手動で 試験時間のリセット、クリアが可能です。少しだけ試験時間 を延長したい場合やスキップしたい時にとても便利です。